

G20 関連「宮脇メソッド」植樹祭 ～ 城山熊野神社「鎮守の森」 ～

2024/10/14



城山熊野神社(東京都板橋区)
宮脇メソッド植樹祭 200本植樹!

神社の奥に「鎮守の森」を育む!
お払いと清めの儀式
2024年10月14日(祝・月)

2024年10月14日(祝日:スポーツの日)、G20 Gloval Land Initiative (G20の地球環境セッション)に関連し、前日の湘南国際村めぐりの森に続いて、宮脇メソッド(混植・密植方式)を学ぶための植樹祭が、城山熊野神社(東京都板橋区)において開催され、57名が参加しました。

神社の境内に広がる森は、潜在自然植生による「鎮守の森」です。日本に残された「鎮守の森」は、宮脇昭先生の研究により世界から注目を集めました。地球環境保全、カーボンオフセット、防災対策にも優れた「その土地本来の木による本物の森」を創出しようと、海外各国から参加された皆様は熱心に取り組まれました。



杭とワラ縄の準備(マルチング材固縛用)



苗木への水やり



複数の樹種を混ぜて
1㎡当たり3~4本を植樹!



Miyawaki Method

今回のG20国際シンポジウムを統括されている藤原一繪先生(横浜国大名誉教授)に加えて、同神社の「鎮守の森」は、同じく宮脇先生の門下である目黒伸一先生(国際生態学センター)が調査・指導されていることから、目黒先生も参加されて指導に当たられました。

また、同神社では、日本の未来を子供達に託すため、「鎮守の森を保育の庭に」を掛け声に、境内に[城山幼稚園](#)を開園されています。「宮脇メソッド」による植樹を環境教育に活用しようというシンポジウムの目的にも適う植樹地といえます。



稲わらによるマルチング
(乾燥防止・雑草対策・肥料・微生物醸成)

2023年3月、目黒先生のご紹介により進和学園 [「いのちの森づくり」プロジェクト](#)との連携が実現していますが、この日の植樹は、これまでの植樹地の「補植」という位置付けで、進和学園で栽培した苗木を中心に200本をご利用頂きました。国際的な意義深いイベントの一環として、海外から来訪された皆様に植えて頂きましたことは、大変光栄なことであり、主催者の[公益財団法人鎮守の森のプロジェクト](#)様をはじめ、関係の皆様にご心より感謝申し上げます。



G20関連「宮脇メソッド」植樹祭 ～ 城山熊野神社「鎮守の森」～ 2024年10月14日